

# 神戸西防災通信

No.2

令和6年8月

神戸西警察署警備課

兵庫県には活断層が数多く存在しているほか、南海トラフ地震が今後30年以内に70%から80%の確率で発生すると言われていているなど、県内で著しい地震災害が起きるおそれがあるとされています。

地震はいつ、どこで発生するか分からないため、日頃から「命を守る」行動をシミュレーションし、地震に備えましょう。

## 日頃からの備え

いざというときに備え、気象情報や避難に関する情報をどのように入手するのか、避難場所はどこで、どこを通過して避難するのか、家族との連絡方法はどのようにするのかなど、自宅や職場を中心に考え、家族で話し合うことが大切です。

地域ごとのハザードマップの確認や、家具の転倒防止措置、非常用持ち出し袋の用意などの備えをしておきましょう。

また、避難所における感染症対策のため、マスクや消毒液、体温計などの衛生用品も準備しておきましょう。



## ★ 普段から災害へ備えましょう

### ハザードマップの確認



### ローリングストック



### 連絡手段の確認



### マイ避難カードの作成



### 非常持出袋の準備



### 防災訓練参加



#### 【参考】

- ひょうご防災ネット (スマートフォン用アプリもあります)  
URL <http://bosai-net/>  
兵庫県や市町が出す緊急情報情報のほか、地震や津波、気象情報等のメール等が送られてきます。
- 兵庫県CGハザードマップ  
URL <http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>  
災害時に的確な行動ができるように、洪水等の浸水想定区域や、避難時に必要な知識などの情報が確認できます。